令和８年度東北地域デジタル化推進関係省庁等説明動画公開

スマート農業技術推進に係る関連予算等について

令和８年11月
東北農政局　生産部　環境・技術課

スマート農業技術の活用の促進に当たっての課題

○　スマート農業技術の活用の促進に当たっては、**スマート農業技術に適した生産方式への転換**を図りながら、**その現場導入の加速化と開発速度の引上げを図る必要。**

人手を前提とした慣行的な生産方式
（現状）



スマート農業技術に適した生産方式への転換
（目指す姿）



農業の現場では・・・

✓ 衛星データを活用して農機を直進制御する技術等、一部の農機等では実用化が始まっている



GNSSガイダンス、自動操舵システム


ドローン

スマート農業技術の現場導入を加速させ、**その効果を十分に引き出す**には、ほ場の畝間拡大、均平化や合筆、枕地の確保、作期分散、出荷の見直し等、**スマート農業技術に適した生産方式への転換が重要**

技術の開発では・・・

✓ ニーズの高い野菜や果樹の収穫ロボット等の技術開発は難度が非常に高く、実用化に至らず



自動収穫機での収穫に失敗したキャベツ


開発者

異業種で培った技術を農業分野に生かしたいけど、ほ場も作物の生育もバラバラで手が出せないなぁ。。

開発速度を引き上げるには、スマート農業技術に適した生産方式への転換により開発ハードルを下げつつ、**開発が特に必要な分野を明確化**して**多様なプレーヤーの参画を進めることが重要**

関係者の声

✓ **農業分野の研究機関（農研機構**等）や生産現場に**伝手がなく**、技術開発や生産現場への橋渡しがうまくできない。

✓ **ほ場などの条件が多岐にわたる**ことや、**慣行的な栽培方法へのこだわり**、**作物ごとの転用が困難**なことが技術の開発・導入双方のハードルを上げている。

✓ **技術開発・供給側と生産現場側の両方の歩み寄り**が重要。

スマート農業技術活用促進法※の概要

※農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用の促進に関する法律

農業者の減少等の農業を取り巻く環境の変化に対応して、農業の生産性の向上を図るため、
①スマート農業技術の活用及びこれと併せて行う農産物の新たな生産の方式の導入に関する計画（**生産方式革新実施計画**）
②スマート農業技術等の開発及びその成果の普及に関する計画（**開発供給実施計画**）
の認定制度の創設等の措置を講ずる。

農林水産大臣（基本方針の策定・公表）

【法第６条】

（生産方式革新事業活動や開発供給事業の促進の意義及び目標、その実施に関する基本的な事項　等）

↑申請　↓認定　　↑申請　↓認定

①スマート農業技術の活用及びこれと併せて行う農産物の新たな生産の方式の導入に関する計画（生産方式革新実施計画）【法第7条～第12条】

【生産方式革新事業活動の内容】

・**スマート農業技術の活用**と**農産物の新たな生産の方式の導入をセットで**相当規模で行い、農業の生産性を相当程度向上させる事業活動

【申請者】

・生産方式革新事業活動を行おうとする農業者等※1
（農業者又はその組織する団体）

※1　継続性や波及性を勘案し、複数の農業者が有機的に連携して取り組むことが望ましい

（スマート農業技術活用サービス事業者や食品等事業者が行う生産方式革新事業活動の促進に資する措置を計画に含め支援を受けることが可能）

【支援措置】

・日本政策金融公庫の長期低利融資
・行政手続の簡素化（ドローン等の飛行許可・承認等）など

②スマート農業技術等の開発及びその成果の普及に関する計画（開発供給実施計画）【法第13条～第19条】

【開発供給事業の内容】

・農業において特に必要性が高いと認められる**スマート農業技術等※2の開発**及び当該スマート農業技術等を活用した**農業機械等又はスマート農業技術活用サービスの供給を一体的に行う**事業

※2　スマート農業技術その他の生産方式革新事業活動に資する先端的な技術

【申請者】

・開発供給事業を行おうとする者
（農機メーカー、サービス事業者、大学、公設試等）

【支援措置】

・日本政策金融公庫の長期低利融資
・農研機構の研究開発設備等の供用等
・行政手続の簡素化（ドローン等の飛行許可・承認）など

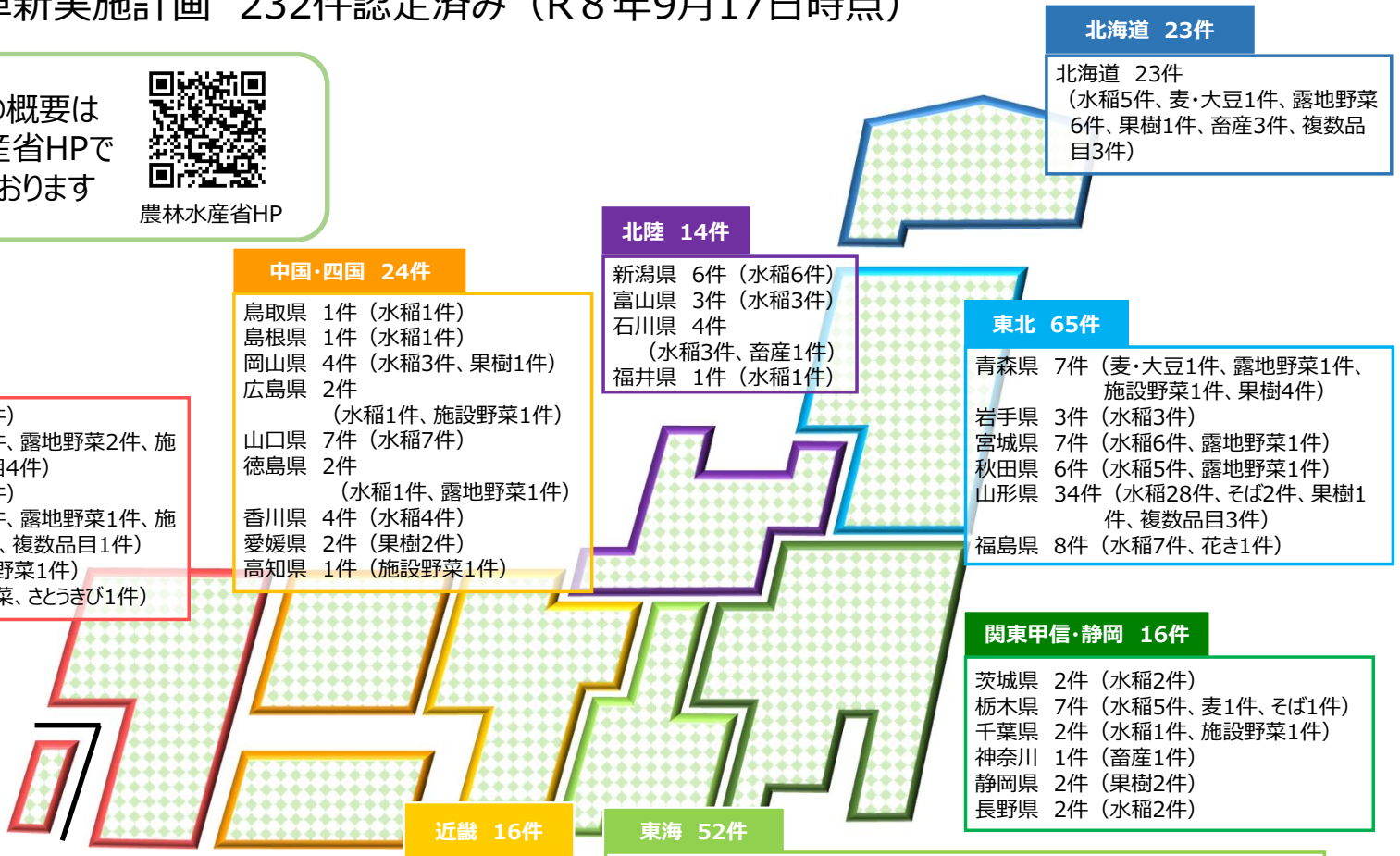
【税制特例】①の計画に記載された設備投資に係る法人税・所得税の特例（特別償却）、②の計画に記載された会社の設立等に伴う登記に係る登録免許税の軽減

生産方式革新実施計画の全国における認定状況

◎生産方式革新実施計画　232件認定済み（R８年9月17日時点）

各計画の概要は
農林水産省HPで
公開しております

農林水産省HP



北海道　23件

北海道　23件
（水稲5件、麦・大豆1件、露地野菜6件、果樹1件、畜産3件、複数品目3件）

北陸　14件

新潟県　6件（水稲6件）
富山県　3件（水稲3件）
石川県　4件
（水稲3件、畜産1件）
福井県　1件（水稲1件）

中国・四国　24件

鳥取県　1件（水稲1件）
島根県　1件（水稲1件）
岡山県　4件（水稲3件、果樹1件）
広島県　2件
（水稲1件、施設野菜1件）
山口県　7件（水稲7件）
徳島県　2件
（水稲1件、露地野菜1件）
香川県　4件（水稲4件）
愛媛県　2件（果樹2件）
高知県　1件（施設野菜1件）

東北　65件

青森県　7件（麦・大豆1件、露地野菜1件、施設野菜1件、果樹4件）
岩手県　3件（水稲3件）
宮城県　7件（水稲6件、露地野菜1件）
秋田県　6件（水稲5件、露地野菜1件）
山形県　34件（水稲28件、そば2件、果樹1件、複数品目3件）
福島県　8件（水稲7件、花き1件）

九州・沖縄　22件

佐賀県　1件（水稲1件）
熊本県　8件（水稲1件、露地野菜2件、施設野菜1件、複数品目4件）
大分県　1件（水稲1件）
宮崎県　9件（水稲4件、露地野菜1件、施設野菜2件、畜産1件、複数品目1件）
鹿児島県　1件（施設野菜1件）
沖縄県　2件（露地野菜、さとうきび1件）

関東甲信・静岡　16件

茨城県　2件（水稲2件）
栃木県　7件（水稲5件、麦1件、そば1件）
千葉県　2件（水稲1件、施設野菜1件）
神奈川　1件（畜産1件）
静岡県　2件（果樹2件）
長野県　2件（水稲2件）

近畿　16件

滋賀県　11件（水稲6件、麦1件、露地野菜1件、施設野菜1件、複数品目1件）
京都府　3件（水稲1件、畜産1件、複数品目１件）
和歌山県　1件（露地野菜１件）
兵庫県　1件（複数品目1件）

東海　52件

岐阜県　2件（水稲2件）
愛知県　28件（水稲6件、露地野菜4件、施設野菜3件、花き2件、畜産1件、複数品目12件）
三重県　22件（水稲13件、施設野菜2件、果樹2件、複数品目5件）

生産方式革新実施計画の東北管内における認定事例の概要（１）

（株）シカタ（青森県階上町）

取組の概要

令和７年
３月21日認定

対象品目：ミニトマト（施設栽培）

活用する スマート農業技術：統合環境制御システム

×

新たな生産の方式：高軒高低コスト耐候性ハウスの導入

統合環境制御システムの活用に加え、自動カーテンや細霧冷房装置等の導入で**施設外の影響を受けにくく適切な環境制御が可能となる高軒高ハウスを導入**することで、**管理作業の効率化**させ、労働生産性を向上させる。



統合環境制御システム



高軒高低コスト耐候性ハウス

（株）西部開発農産（岩手県北上市）

取組の概要

令和７年
６月26日認定

対象品目：水稲

活用する スマート農業技術：自動操舵トラクタ（直進アシスト）
収量センサ付きコンバイン

×

新たな生産の方式：新品種の導入による作期分散

新品種の導入による**品種構成の見直し等により作期分散を行うことで**、**自動操舵トラクタや収量センサ付きコンバインの稼働面積の拡大**を図り、労働生産性の向上を図る。



西部開発農産の皆様



RTK自動操舵とコンビネーションドリル播種作業（複合作業による効率化）

生産方式革新実施計画の東北管内における認定事例の概要（２）

（株）今野農業土木（宮城県美里町）

令和７年
12月24日認定

取組の概要

対象品目：水稲

活用する スマート農業技術：自動操舵トラクタ（直進アシスト）

×

新たな生産の方式：ほ場の大区画化、均平化

畦畔除去によるほ場の大区画化とともに均平化を行うことにより、**自動操舵トラクタの作業効率を向上**させ、労働生産性を向上させる。



プラウによる反転作業



レベラーによる均平化作業

髙橋友栄 氏（秋田県大仙市）

令和８年
４月23日認定

取組の概要

対象品目：水稲

活用する スマート農業技術：自動操舵トラクタ（直進アシスト）

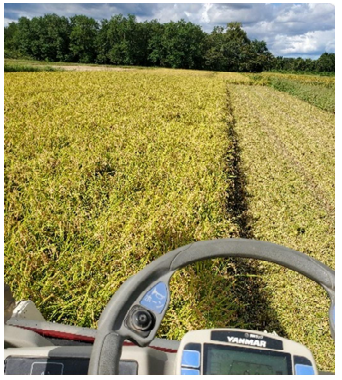
×

新たな生産の方式：直播栽培体系への移行・拡大

自動操舵トラクタ（直進アシスト）及びドリルシーダーを活用するとともに、**乾田直播栽培面積の割合及び栽培面積の拡大を図る**ことにより、労働生産性を向上させる。



自動操舵トラクタ



稲刈りの様子

生産方式革新実施計画の東北管内における認定事例の概要（３）

（株）おしの農場（山形県天童市）

取組の概要

令和７年
１月15日認定

全国第１号！

対象品目：水稲、大豆

活用するスマート農業技術：栽培管理システム

×

新たな生産の方式：産地内のデータ共有

栽培管理システムから得られたデータ（地力・収量等）を**産地内農業者に共有**し、生育状況等のデータ分析を実施。
翌年度以降の施肥計画等にデータ分析結果を活用し、ドローンによる可変施肥等により地力ムラを無くし、生産性を向上。



栽培管理システムにより、
ほ場や作業の進捗状況等を把握



栽培監視システムから得られたデータを基に、
可変施肥やドローン散布を実施

合同会社アグリフラワー福島（福島県福島市）

取組の概要

令和７年
３月21日認定

対象品目：花き（小菊）

活用するスマート農業技術：全自動菊選別ロボット結束機

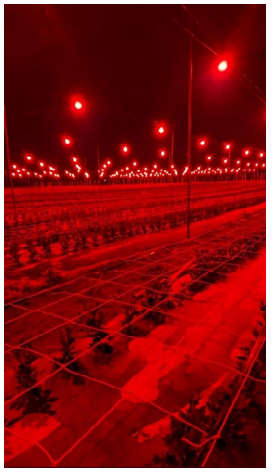
×

新たな生産の方式：栽培方法の変更と品種の見直し

需要期に合わせた計画出荷を行うために**開花調整が可能な電照栽培への切り替えと品種の見直し**を行い、**全自動菊選別ロボット結束機を活用**することで**集出荷に要していた作業時間を大幅に削減**し、労働生産性の向上を図る。



全自動菊選別ロボット結束機



電照栽培の様子
（写真提供：秋田県）

スマート農業技術活用促進集中支援プログラム

令和９年度予算概算要求額　79,637百万円（前年度 18,505百万円）

＜対策のポイント＞
スマート農業技術活用促進法に係る生産方式革新事業活動を行う農業者等や開発供給事業を行う者に対して、**スマート農業技術を活用するための環境整備**や**各種支援事業の優遇措置**等により集中的かつ効果的に支援を行い、栽培方式の転換やスマート農業技術等の開発を促進し、農業の生産性の向上を図ります。

＜政策目標＞
スマート農業技術の活用割合を50%以上に向上［令和12年度まで］

＜事業の全体像＞

生産方式革新事業関係

認定生産方式革新事業者が行う**スマート農業技術の活用**と**新しい生産方式の導入の取組**に対し、予算上の優遇措置等を設定し、集中的に支援します。

・スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート事業
・持続的生産強化対策事業のうち果樹農業生産力増強総合対策
・強い農業づくり総合支援交付金
・地域農業構造転換支援事業　　等

【支援イメージ】

スマート農業機械の導入


ドローンによる直播


収量コンバイン

技術に適した生産方式への転換


果樹の省力樹形への改植

開発供給事業関係

認定開発供給事業者が行う**本法に基づく重点開発目標に沿った開発・実用化の取組**に対し、予算上の優遇措置等を設定し、集中的に支援します。

・スマート農業技術の開発・供給促進事業
　┌重点課題対応型研究開発（民間事業者対応型）
　└低コスト・小型化等現場ニーズ即応型開発　等
・スタートアップ創出強化対策
・生産性の抜本的な向上を加速化する革新的新品種開発　　等

【支援イメージ】

難度の高い技術の研究開発


自動制御技術等を活用した、
定植等の作業管理機

低コスト・小型化等の技術の研究開発


中山間地域等の多様な生産現場で活用可能な
管理作業機の小型化（非乗用型への転換など）

社会実装の下支え

スマート農業技術活用の促進のための環境整備関係

農地の大区画化や**情報通信環境の整備**、**スマート農業教育の充実**、**生産者・開発者が参画するスマート農業イノベーション推進会議の運営**をはじめとしたスマート農業技術活用の促進のための環境整備を支援します。

・農業農村整備事業　　・大区画化等加速化支援事業　　・農業生産基盤情報通信環境整備事業
・スマート農業研修教育環境整備事業　　・スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）の運営　等

［お問い合わせ先］　大臣官房政策課技術政策室　(03-6744-0408)

67 スマート農業技術活用促進総合対策

令和９年度予算概算要求額　9,356百万円（前年度 341百万円）

＜対策のポイント＞

現場課題の解決に向けて、ロボット、AI、IoT等の先端技術を用いた省力化・効率化を可能とするスマート農業技術の開発・供給を推進するとともに、**スマート農業普及のための環境整備**を行い、スマート農業の社会実装に向けた取組を総合的に展開します。

＜事業目標＞

スマート農業技術の活用割合を50%以上に向上［令和12年度まで］

＜事業の内容＞

1．スマート農業技術の開発・供給促進事業　8,800百万円（前年度 －）

スマート農業技術の開発・供給を加速化する取組を支援します。

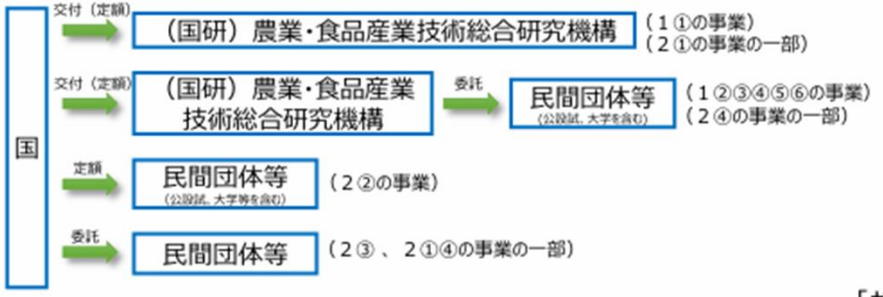
①重点課題対応型研究開発（農研機構対応型）
②重点課題対応型研究開発（民間事業者対応型）
③低コスト・小型化等現場ニーズ即応型開発
④先行的研究開発支援
⑤技術改良・新たな栽培方法の確立の促進
⑥スマート生産方式SOP（標準作業手順書）作成研究

2．スマート農業普及のための環境整備　556百万円（前年度341百万円）

スマート農業を普及させるための環境整備を行います。

①農林水産データ管理・活用基盤強化
②農林水産業におけるロボット技術安全性確保策検討
③次世代の衛星データ利用加速化事業
④スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）の運営

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞



［お問い合わせ先］　農林水産技術会議事務局研究推進課　（03-3502-7462）

スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート事業

令和９年度予算概算要求額　18,188百万円（前年度 2,530百万円）

＜対策のポイント＞
農業者の高齢化・減少が進む中において、**労働生産性の高い農業構造への転換に向けて、農業支援サービス事業者の育成や活動の促進、スマート農業技術の現場導入とその効果を高める栽培体系への抜本的な転換等**の取組を総合的に支援します。

＜事業目標＞
スマート農業技術の活用割合を50%以上に向上［令和12年度まで］

＜事業の内容＞

１．スマート農業・農業支援サービス事業加速化総合対策事業

①スマート農業技術と産地の橋渡し支援
スマート農業技術を他品目等にカスタマイズするための改良を支援します。

②農業支援サービスの育成加速化支援
サービス事業の立上げや事業拡大に向けた**ニーズ調査**、**サービス提供の試行・改良**、サービスの提供に必要な**スマート農業機械等の導入**、サービス事業者の事業性向上に資する流通販売体系の転換等に必要な**施設整備**等を一体的に支援します。

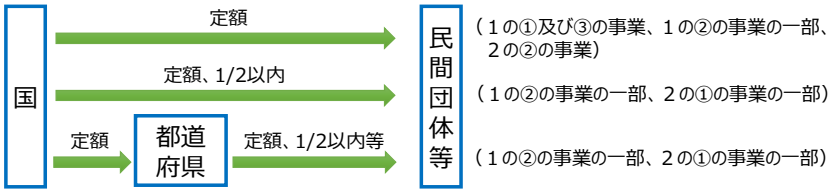
③農業支援サービスの土台づくり支援
サービスの**標準的な作業工程**や**作業精度**等を定めた「標準サービス」の策定等を支援します。

２．スマート技術体系への包括的転換加速化総合対策事業

①スマート技術体系転換加速化支援
スマート農業技術を活用し、**農業機械の導入とその効果を高める栽培体系への転換等**を行う産地の取組を支援します。

②全国推進事業
スマート農業技術を活用した先進的な取組の横展開を図るため、実証展示ほ場の設置やシンポジウムの開催等を支援します。

＜事業の流れ＞



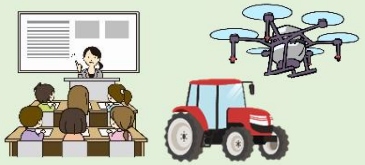
＜事業イメージ＞

１．スマート農業・農業支援サービス事業加速化総合対策事業

○**スマート農業技術と産地の橋渡し支援**　スマート農業技術の改良

○**農業支援サービスの育成加速化支援（ソフト・セミハード・ハード）**

・ニーズ調査、人材育成、機械導入等への支援（ソフト・セミハード）



・食品事業者等と連携してサービス提供期間の長期化等に向けて取り組む場合の流通販売体系の転換等に必要な施設整備を支援（ハード）

（例）
一斉収穫サービスに対応した予冷施設の整備



○**農業支援サービスの土台づくり支援**　「標準サービス」の策定等

２．スマート技術体系への包括的転換加速化総合対策事業

○**スマート技術体系転換加速化支援**



（例）
自動操舵システム＋
直播栽培による作期分散
[水稲]



（例）
自動追従システム＋
省力樹形・園地整備による
栽培管理の効率化
[果樹・茶]



（例）
AI選別＋
大型機械による一斉収穫・選別
[畑作物]



（例）
高温障害の影響を低減する
生育予測システム＋
機械による一斉収穫
[露地野菜]

○**全国推進事業**　先進的な取組の横展開

［お問い合わせ先］　農産局技術普及課　（03-6744-2107）

スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）について

○ **スマート農業技術活用促進法**及び基本方針に基づき、**スマート農業技術の開発と普及の好循環**の形成を推進していくため、農業者が中心となって運営する**多様なプレーヤーが参画したスマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）※を令和７年度に設置。**

※IPCSA：Innovation Promotion Conference for Smart Agriculture

○ 同会議において、情報の収集・共有・発信、関係者間のマッチング、人材の育成、技術的な検討等を通じ、**会員の自発的なコミュニティ形成の促進を支援。**

■IPCSAの構成員

※会員数：1841（R8.8.27時点）



コミュニティ形成の促進を支援

■IPCSAの運営

○運営委員

（株）浅井農園　浅井 雄一郎 代表取締役**【運営委員長】**
（株）アグリーンハート　佐藤 拓郎 代表取締役
（株）鈴生　鈴木　貴博 代表取締役社長
（株）ファームノートデーリィプラットフォーム
　平 勇人 代表取締役
（株）日本農業　内藤 祥平 代表取締役CEO
（株）三浦農場　三浦 尚史 代表取締役
（株）日本総合研究所創発戦略センター
　三輪 泰史 チーフスペシャリスト

○事務局

農水省技術政策室及び
農研機構スマート農業推進部

詳細及び入会はこちら

IPCSAの主な活動

①情報の収集・共有・発信

○ 専用サイトでスマート農業に関する最新情報を発信
○ 国内外の技術動向、スマート農業技術による経営効果などの独自調査を実施



（専用サイトで情報発信）



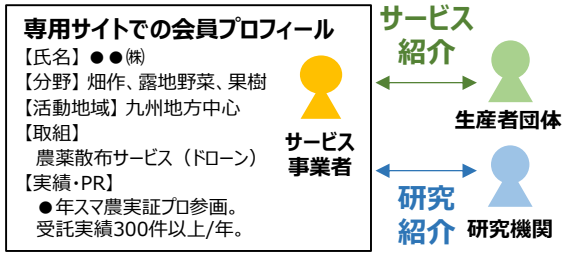
（海外技術の実用化状況の調査）

②関係者間のマッチング

○ 各種イベントによる交流・マッチングの機会づくり
○ 専用サイトで会員間のコミュニティ形成を促進



（各種イベント実施）



（専用サイトでの会員間マッチング）

③人材の育成

○ スマート農業技術を使いこなせる人材の育成に寄与する研修情報の発信、モデル的な研修の実施



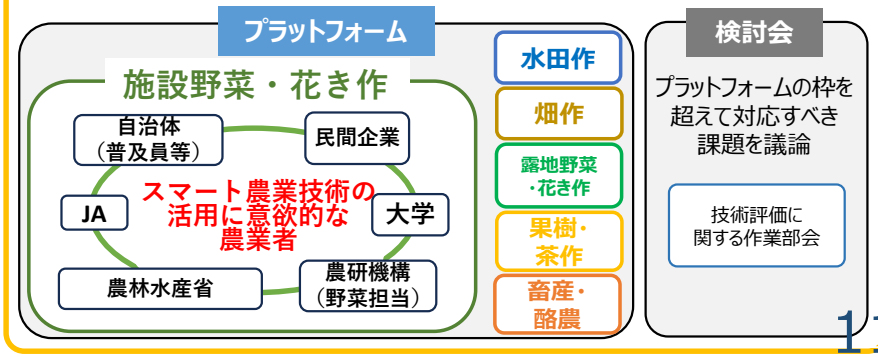
（スマート農機の実演）



（経営計画の作成）

④技術的な検討

○ IPCSA全体の活性化に向けて、農業者が先頭に立って、技術開発や普及をリードするなど、会員が主体的に課題解決に取り組む議論・検討の場を設置



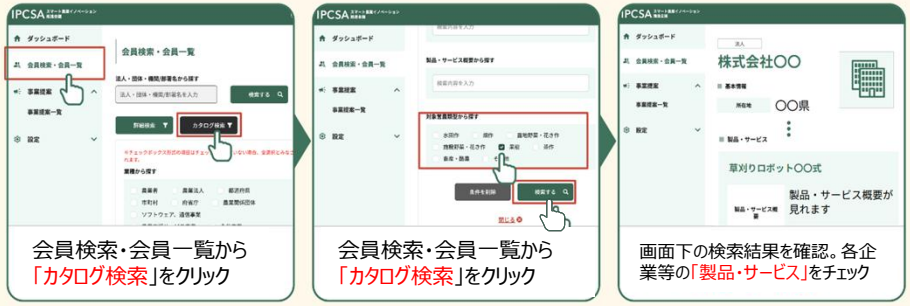
【参考】会員限定ページの機能

○ 会員限定ページでは、①会員プロフィール情報掲載、②気になる会員の検索・お問い合わせ、③マッチング度の高い会員のサジェスト、④事業提案募集の機能を備えており、全国各地のIPCSA会員に対する情報発信やマッチングが可能。

会員プロフィール情報掲載・検索によるマッチング

活用例①

果樹で使える機械・技術を探してみよう！



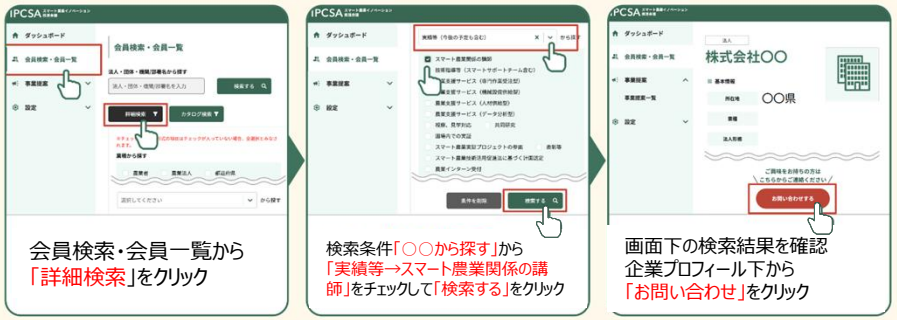
会員検索・会員一覧から「カタログ検索」をクリック

会員検索・会員一覧から「カタログ検索」をクリック

画面下の検索結果を確認。各企業等の「製品・サービス」をチェック

活用例②

スマート農業について講演ができる方を探したい！



会員検索・会員一覧から「詳細検索」をクリック

検索条件「〇〇から探す」から「実績等→スマート農業関係の講師」をチェックして「検索する」をクリック

画面下の検索結果を確認
企業プロフィール下から「お問い合わせ」をクリック

事業提案募集によるマッチング

活用例③

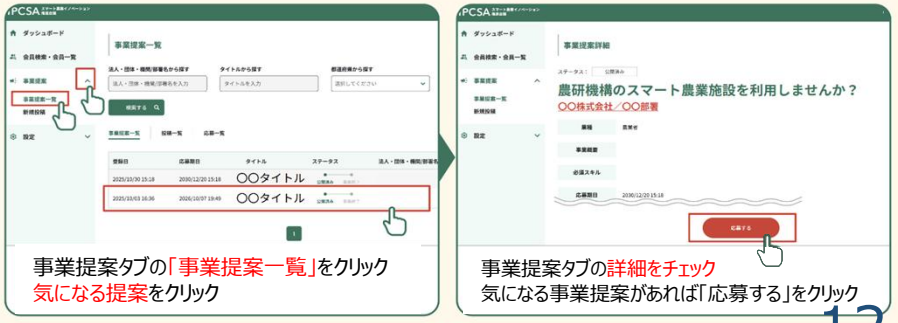
一緒にこんな事業やりませんか？



事業提案タブの「新規投稿」をクリック
必要事項記載のうえ、「登録」をクリック

活用例④

いい投稿がある！この事業提案に応募したいな



事業提案タブの「事業提案一覧」をクリック
気になる提案をクリック

事業提案タブの詳細をチェック
気になる事業提案があれば「応募する」をクリック

【参考】東北管内における認定生産方式革新実施計画一覧（１）

認定日	事業者名 （促進事業者名）	所在地	対象 品目	生産方式革新事業活動の内容	
				活用する スマート農業技術	導入する 新たな生産の方式
令和7年 1月15日	（株）おしの農場	山形県 天童市	水稲・大豆	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和7年 1月15日	（株）山正	山形県 天童市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和7年 3月21日	（同）アグリフラワー福島	福島県 福島市	花き (小菊)	全自動菊選別ロボット結束機	栽培方法・品種の変更
令和7年 3月21日	（株）シカタ	青森県 三戸郡階上町	ミニトマト	統合環境制御システム	高軒高低コスト耐候性ハウスの導入
令和7年 5月29日	（株）美田園ファーム	宮城県 名取市	水稲	自動操舵トラクタ (直進アシスト)	直播栽培体系への移行 (作期分散)
令和7年 6月26日	山竹猪農業（株） (（株）日本農業)	青森県 青森市	りんご	スマート選果システム	産地内のデータ共有
令和7年 6月26日	ベルファーム（株） (（株）日本農業)	青森県 青森市	りんご	スマート選果システム	産地内のデータ共有
令和7年 6月26日	3daysグループ（株） (（株）日本農業)	青森県 青森市	りんご	スマート選果システム	産地内のデータ共有
令和7年 6月26日	（株）西部開発農産	岩手県 北上市	水稲	自動操舵トラクタ(直進アシスト)、収量センサ付きコンバイン	新品種の導入による作期分散
令和7年 6月26日	（株）相川ファーム	秋田県 湯沢市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有

【参考】東北管内における認定生産方式革新実施計画一覧（２）

認定日	事業者名 （促進事業者名）	所在地	対象 品目	生産方式革新事業活動の内容	
				活用する スマート農業技術	導入する 新たな生産の方式
令和7年 6月26日	（農）魁	山形県 尾花沢市	ソバ	収量センサ付きコンバイン	産地内のデータ共有
令和7年 7月15日	（株）黒澤ファーム	山形県 南陽市	水稲	水管理システム	畦畔除去による大区画化及び均平化
令和7年 8月7日	SKファーム（株）	青森県 つがる市	麦、大豆	自動操舵トラクタ(直進アシスト)、収量センサ付きコンバイン	新品種の導入による作期分散
令和7年 8月7日	SKファーム（株）	青森県 つがる市	露地野菜	自動操舵トラクタ (直進アシスト)	枕地の確保
令和7年 8月7日	（株）井上農場	山形県 鶴岡市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和7年 8月28日	（農）和久楽	山形県 村山市	ソバ	収量センサ付きコンバイン	産地内のデータ共有
令和7年 9月30日	（有）折林ファーム （双日由利農人（株））	秋田県 由利本荘市	タマネギ	自動操舵トラクタ (直進アシスト)	セット球移植栽培体系への移行
令和7年 9月30日	（株）吉野家ファーム福島	福島県 白河市	水稲	収量センサ付きコンバイン	新品種の導入による作期分散
令和7年 10月30日	（株）アグレスト	山形県 酒田市	水稲	KSAS連携対応色彩選別機、収量センサ付きコンバイン	産地内のデータ共有
令和7年 12月24日	（株）めぐいーと	宮城県 東松島市	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	直播栽培体系への移行・拡大

【参考】東北管内における認定生産方式革新実施計画一覧（３）

認定日	事業者名 （促進事業者名）	所在地	対象品目	生産方式革新事業活動の内容	
				活用する スマート農業技術	導入する 新たな生産の方式
令和7年 12月24日	（株）めぐいーと	宮城県 東松島市	ばれいしょ	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和7年 12月24日	（株）今野農業土木	宮城県 遠田郡美里町	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	ほ場の大区画化、均平化
令和7年 12月24日	（同）あかたんぼ	秋田県 由利本荘市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和８年 1月28日	（株）絆ファーム	山形県 新庄市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 1月28日	（株）白川	山形県 山形市	水稲	自動操舵トラクタ(直進アシスト)、収量センサ付きコンバイン	ほ場の大区画化、均平化
令和8年 1月28日	（株）やまがた さくらんぼファーム	山形県 天童市	おうとう	草刈ロボット	地中埋設ワイヤーの設置
令和8年 2月25日	（農）このこのファーム	山形県 最上郡大蔵村	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 2月25日	山形ゆりあふぁーむ	山形県 東田川郡三川町	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 2月25日	鈴木仁	山形県 鶴岡市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 2月25日	（農）ビーンズ本楯	山形県 酒田市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有

【参考】東北管内における認定生産方式革新実施計画一覧（４）

認定日	事業者名 （促進事業者名）	所在地	対象品目	生産方式革新事業活動の内容	
				活用する スマート農業技術	導入する 新たな生産の方式
令和8年 3月24日	（同）ふるさと農場	岩手県 九戸郡軽米町	水稲	直進アシスト機能付き田 植機 収量センサ付きコンバイン	新品種の導入による作期分散
令和8年 3月24日	（農）KAMIX	宮城県 加美郡加美町	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	直播栽培体系への移行・拡大
令和8年 3月24日	（株）アグリラボ	山形県 村山市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和８年 3月24日	富並青柳農産（株）	山形県 村山市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 3月24日	（農）成田農産	山形県 長井市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 3月24日	（株）耕成	山形県 東根市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 3月24日	（株）天心園	山形県 西村山郡河北町	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	直播栽培体系への移行・拡大
令和8年 3月24日	（株）遠藤農産	山形県 東置賜郡川西町	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	ほ場の大区画化・均平化
令和8年 4月23日	（農）金田一営農組合	岩手県 二戸市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 4月23日	（株）食農	秋田県 大仙市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有

【参考】東北管内における認定生産方式革新実施計画一覧（５）

認定日	事業者名 （促進事業者名）	所在地	対象品目	生産方式革新事業活動の内容	
				活用する スマート農業技術	導入する 新たな生産の方式
令和8年 4月23日	髙橋友栄	秋田県 大仙市	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	直播栽培体系への移行・拡大
令和8年 4月23日	加藤良平	秋田県南秋田郡 五城目町	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 4月23日	（株）のーえんず	山形県 酒田市	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	直播栽培体系への移行・拡大
令和8年 4月23日	（株）農園貞太郎	山形県 酒田市	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	直播栽培体系への移行・拡大
令和８年 4月23日	（株）AGULUTION’S	山形県 村山市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 4月23日	（株）ゆめクラブファーム	山形県 東根市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 4月23日	ファーム藤井	山形県 尾花沢市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 4月23日	（農）西里ファーム	山形県 西村山郡河北町	水稲、 大豆	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 4月23日	（株）まきの農園	山形県 西村山郡河北町	水稲、 大豆	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 4月23日	（株）サンファームしらたか	山形県 西置賜郡白鷹町	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有

【参考】東北管内における認定生産方式革新実施計画一覧（６）

認定日	事業者名 （促進事業者名）	所在地	対象品目	生産方式革新事業活動の内容	
				活用する スマート農業技術	導入する 新たな生産の方式
令和8年 4月23日	（株）大渡会ファーム	山形県 東田川郡庄内町	水稲	直進アシスト機能付き田植機、 収量センサ付きコンバイン	新品種の導入による作期分散
令和8年 4月23日	（農）Neo-ライスファクトリー	福島県 郡山市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 4月23日	富士農苑（株）	福島県 いわき市	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	ほ場の大区画化
令和8年 4月23日	（株）アグリワークス	福島県耶麻郡 猪苗代町	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 4月23日	小針農園 （山本商事（株））	福島県 石川郡玉川村	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 5月21日	（株）柿本商店	山形県 新庄市	水稲	ドローン	直播栽培体系への移行・拡大
令和8年 5月21日	武田ライス	福島県 安達郡大玉村	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	直播栽培体系への移行・拡大
令和8年 6月25日	（株）大成園	青森県 弘前市	りんご	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	旋回スペースの確保、走行路の下枝の剪定
令和8年 6月25日	twin village（株）	福島県 いわき市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 7月23日	小髙農産（株）	宮城県 遠田郡美里町	水稲	自動操舵トラクタ （直進アシスト）	直播栽培体系への移行・拡大

【参考】東北管内における認定生産方式革新実施計画一覧（７）

認定日	事業者名 （促進事業者名）	所在地	対象 品目	生産方式革新事業活動の内容	
				活用する スマート農業技術	導入する 新たな生産の方式
令和8年 7月23日	（株）和農日向	山形県 酒田市	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 8月20日	（有）鈴木農産企画	山形県 鶴岡市	水稲	自動操舵トラクタ(直進アシスト)、ドローン、自動操舵付き収量センサコンバイン	ほ場の大区画化
令和8年 9月17日	（株）ゆいっこ	宮城県 石巻市	水稲	自動操舵トラクタ (直進アシスト)	直播栽培体系への移行・拡大
令和8年 9月17日	（株）萩原農園	山形県 東置賜郡高畠町	水稲	栽培管理システム	産地内のデータ共有
令和8年 9月17日	（株）結米屋	山形県 東田川郡庄内町	水稲	自動運転田植機	ほ場の大区画化、均平化

ご覧いただき、ありがとうございました！

計画を作りたいけど、何に取り組めば
計画をつくれるかな・・・？



東北農政局　生産部　環境・技術課にご相談ください。
（TEL：022-221-6193）